

### 第 52 回総務委員会議事要録

日 時： 2021 年 7 月 17 日(土) 13:00~16:40

場 所： Web 会議

出席者： 山口進会長, 他 15 名

#### 1. 審議事項

- ・ OPJ 2021 の開催方法などについて議論された。
- ・ 第 48 回冬期講習会の開催方法などについて議論された。
- ・ 第 47 回光学シンポジウムの開催案について議論された。
- ・ 「光学」創立 70 周年記念特集について議論された。
- ・ 会員数の推移について報告され、増員への取り組みに関して議論された。

#### 2. 報告事項

- ・ 第 46 回光学シンポジウムの開催について
- ・ 研究グループ代表者会議・支部運営委員会議について
- ・ 「光学」および Optical Review の現況について
- ・ OPIE 2021 への出展について

### 第 53 回総務委員会議事要録

日 時： 2021 年 9 月 4 日(土) 13:00~16:40

場 所： Web 会議

出席者： 山口進会長, 他 13 名

#### 1. 審議事項

- ・ 光学論文賞選考結果について承認された。
- ・ 光学奨励賞選考結果について承認された。
- ・ 光みらい奨励金選考結果について承認された。
- ・ OPJ 2021 の開催方法などについて議論された。
- ・ OPJ 2022 の開催案について議論された。
- ・ 第 47 回光学シンポジウムの開催案について議論された。
- ・ 第 48 回冬期講習会の開催方法などについて議論された。

#### 2. 報告事項

- ・ 「光学」および Optical Review の現況について
- ・ 海外学会との連携について
- ・ 会員数の推移について

### 第 47 回光学シンポジウム「実用的な最先端の光学設計/光計測/光学素子/光学システム」講演募集

光学シンポジウムは、光学設計者・技術者の皆様が日頃の研究、開発の成果を発表し、討論する場として、毎年開催されています。本年も下記の要領で第 47 回光学シンポジウムを開催いたします。多数の皆様の積極的な応募をお願いいたします。

期 日： 2022 年 6 月 22 日(水)~24 日(金)

開催形態： 現地（東京大学生産技術研究所 An 棟）とオンラインのハイブリッド方式を予定 ※チュートリアルはオンライン開催のみ

主 催： 日本光学会

共 催： 応用物理学会フォトニクス分科会（予定）

応募講演の性格および内容： a) 原則として未発表のものとし、ただし、既発表のものの一部重複があっても、光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。b) 内容は、光学システムおよび光学素子の設計、製作、評価に関連した講演を中心として、日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に、これに関連した実際的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し、また問題提起の講演も認めます。

応募資格： 日本光学会（入会予定含む）、応用物理学会、SPIE, Optica, OSK, および協賛の学協会会員

応募方法： 以下のホームページの講演応募方法をご参照の上、電子メールにてご応募ください。

URL [http://myosj.or.jp/event2/opt\\_symp/](http://myosj.or.jp/event2/opt_symp/)

応募先： 光学シンポジウム実行委員会講演担当

E-mail [optsymp47-spj@myosj.or.jp](mailto:optsymp47-spj@myosj.or.jp)

応募締切： 2022 年 3 月 7 日(月) 必着

予稿提出： 採用した講演については、所定フォーマットの PDF 形式の電子ファイルを提出していただきます。詳細は、後日案内予定の予稿原稿の書き方、ホームページをご参照ください。

予稿締切： 2022 年 4 月 18 日(月) 必着

問合せ先： ホームページから、または下記連絡先にお問い合わせします。

実行委員長 野口一能（コニカミノルタ）

E-mail [optsymp47-aud@myosj.or.jp](mailto:optsymp47-aud@myosj.or.jp)

## 光学・フォトリクス設計と製造に関する国際学会 ODF'22, 札幌

ODF は、世界の光学技術者の皆様が日頃の研究成果を  
発表・議論する場を設け、光学設計分野の研究推進に寄与  
することを目的として開催されています。皆様方の論文投  
稿と参加を心よりお待ちしております。

期 日： 2022 年 8 月 3 日(水)～5 日(金)

場 所： 札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札  
幌 6 条 1 丁目 1-1)

主 催： 日本光学会光設計研究グループ

カテゴリー：

Special Session: "Optics for Life Sciences"

Category 1. Optical Design / Simulation / Fabrication

Category 2. Optical Components / Devices

Category 3. Optical Systems

Category 4. New Technologies

投稿受付： 2021 年 10 月 1 日～2022 年 2 月 11 日 (予定)

応募資格： なし (どなたでも応募できます)

発表方法： 口頭講演もしくはポスター

問合せ先： 近畿日本ツーリストコーポレートビジネス

東京都千代田区神田和泉町 1-13 住友商事神田和泉町  
ビル

E-mail [secretariat@cleopr2022.org](mailto:secretariat@cleopr2022.org)

URL <http://www.odf.jp/>

## 第 162 回微小光学研究会

1977 年 3 月 22 日に面発光レーザーが発明された。量産  
性や低消費電力、二次元アレイの長所を生かし、今日さま  
ざまな機器に応用されており、今後さらなる応用の拡大が  
期待されている。発明 45 周年を記念して、発明の経緯、  
常温連続発振に至るまでの基礎研究やその後の応用研究、  
今後の展開について、第一線で活躍されている専門家が詳  
説する。(※3月22日は「面発光レーザーの日」として日  
本記念日協会より認定されています。)

日 時： 2022 年 2 月 22 日(火) 13:00～17:10

場 所： 東京工業大学すずかけ台キャンパスすずかけ台  
ホール 3F (ハイブリッド開催：会場定員 100 名、100  
名超は Zoom によるオンライン参加)

主 催： 応用物理学会微小光学研究会

協 賛： 日本光学会、オプトロニクス社

参加費： 一般 5,000 円、応用物理学会会員 4,000 円、学  
生・シニア 2,000 円、学生・シニア応用物理学会会員  
1,000 円

参加申込： 下記 URL からお申込みください。

<http://www.comemoc.com/topics.html>

申込期限： 2022 年 2 月 18 日(金)

問合せ先： 高橋浩 (上智大学)

電話 03-3238-3419

E-mail [hiroshi.takahashi@sophia.ac.jp](mailto:hiroshi.takahashi@sophia.ac.jp)

URL <http://www.comemoc.com/>

### 日本光学会 *news* の掲載申込先：

日本光学会 光学広報担当 E-mail [koho@myosj.or.jp](mailto:koho@myosj.or.jp)

メールの件名に「日本光学会 *news* 原稿」と記載してください。

なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1～10日の場合は、  
開催日の3か月前の15日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 *news*」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

### お詫びと訂正

前号の「光学」(第 50 巻第 12 号, 2021 年)に掲載いたしました解説「瞬時偏光を自在に設定した波形整形パルスを用いた光キャリアの輸送制御」(pp. 502–508, 伊藤宙陸 著)において, 英文要旨とキーワードの掲載に誤りがありました。

深くお詫び申し上げますとともに, 訂正後の英文要旨とキーワードを下記に掲載いたします。

### **Transport Control of Optical Carriers Using Pulse Shaping with Instantaneous Arbitrary Polarization**

Hironori ITO

Molecules and electrons have vibrations peculiar to the target material in the terahertz frequency, manipulating these vibrations can be used to identify materials, concentration mapping, and control their structures and motion. Irradiation of a wider band femtosecond laser pulses can cause more kinds of vibrations, while pulse shaping can only select certain vibrations and cause only specific phenomena. In this paper, we will introduce unique pulse shaping that controls the instantaneous polarization in one pulse in the terahertz frequency, and show that vibration can be controlled with selecting one selection rule, one angular momentum, and one frequency. As an example that makes the best use of the features of this pulse shaping, we report the novel electron transport of a semiconductor quantum well via the angular momentum control of light.

**Key words:** pulse shaping, terahertz, Raman scattering, quantum well, spintronics

---

---

## 一般社団法人日本光学会 創立 70 周年に伴うご寄付のお願い

一般社団法人日本光学会  
会長 山口 進

会員の皆様におかれましては、平素より本会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、1952年4月1日に応用物理学会内に創立された光学懇話会を前身として発足、応用物理学会分科会日本光学会時代を経て、2014年9月に一般社団法人日本光学会として活動を発展し、2022年に創立70周年を迎えます。光学に関する学術・技術の進歩発展と教育、光学関連産業の振興をめざす研究者、技術者、学生のための学術団体として、これまで会誌「光学」、英文学術誌「Optical Review」の発行、学術講演会、講習会の開催、各種表彰活動、国際交流活動、研究グループ活動などを推進してまいりました。

ここに、創立70周年を迎えるにあたり、本会の礎を築いてくださった先達の努力に感謝しつつこれまでの歴史を振り返るとともに、本会を未来につないでいく意思と行動の共有を目的として、「光学」特集号やOPJ 2022における記念行事の原資とさせていただきます。会員の皆様のご厚情を賜りたいと存じます。

何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【ご寄付一口額】3,000円（寄付は1口から、何口でもお申し受けいたします。）

【お申込み】下記URLからお申込みをお願いいたします。

<https://mypage.myosj.or.jp/don70th>

（恐縮ですが、クレジット決済のみの対応となります。）

【ご注意】

- ・本会は一般社団法人のため、個人の方からの寄付金は寄付金控除の対象外です。
- ・法人としてご寄付いただく場合は寄付金控除の対象となります。

賛助会員様におかれましては、別途ご連絡しております通り、会費と合わせてのお振込みにてお申し受けいたします。それ以外の法人様は、日本光学会事務局（[info@myosj.or.jp](mailto:info@myosj.or.jp)）までご連絡をお願いいたします。

---

## 「レーザー研究」第 49 巻第 12 号 (2021 年 12 月号) 目次

### 「機械学習の進展により加速する光通信の高度化・高信頼化」特集号

#### レーザーコンパス

隣の分野の知識を適切に身に付けていますか？  
..... 宮本智之 (645)

#### 《特集》

#### レーザー解説

「機械学習の進展により加速する光通信の高度化・高信頼化」  
特集号によせて..... 平野 章 (646)

機械学習を用いた非線形イコライザと光信号の非線形歪み補償  
..... 中村守里也 (648)

物理志向の機械学習：非線形シュレディンガー方程式の学習に  
よる光伝送システムの伝搬方向モニタリング  
..... 笹井健生 (653)

機械学習適用による光ネットワークのリアルタイム自動診断  
技術..... 平野 章, 河合伸悟 (660)

デジタルトランスフォーメーションを加速するデータ指向の  
ネットワーク..... 関屋元義, 片桐 徹, 今井悟史,  
Qiong ZHANG, 伊藤 章, 須加純一,  
Paparao PALACHARLA (666)

ニューラルネットワークを用いたナノ光素子設計  
..... 小島啓介, 秋濃 (小池) 俊昭 (671)  
光演算による深層学習—シリコンフォトニクスの新展開—  
..... 竹中 充 (676)

#### レーザーオリジナル

複数波長 Optical Time Domain Reflectometer (OTDR) Collect,  
Analyze, and Testing (CAT) アルゴリズムによる光伝送路に  
おける曲げ曲率, 角度, 並びに発生位置の同時判定技術  
..... 平野 章, 榎村奏人, 田中貴章,  
乾 哲郎, 河合伸悟 (682)

#### レーザーフラッシュ

第 28 回レーザー夏の学校 開催報告..... 西川和貴 (688)

#### 著者紹介

セルフフォーカス (693)  
レーザーカレンダー (698)  
レーザーワード (659)

---

## 「応用物理」第 91 巻第 2 号 (2022 年 2 月号) 予定目次

#### 解説

インピーダンス分光法による有機デバイスの電子物性評価  
..... 内藤裕義

#### 最近の展望

第一原理計算と機械学習による原子間相互作用のモデリングと  
構造探索..... 世古敦人

#### 研究紹介

3 次元電子回折と NMR 結晶学..... 西山裕介  
シリコンチップ上ナノカーボン光デバイス

..... 牧 英之, 志村 惟, 中川鉄馬  
遷移金属カルコゲナイドナノチューブにおけるバルク光起電力

効果..... 張 奕勁  
機械学習による相図作成の効率化

..... 田村 亮, 寺山 慧, 勝部涼司, 野瀬嘉太郎

#### 基礎講座

エレクトロニクス産業と半導体の転換期が来ている ..... 南川 明  
ホットとひといき

マテリアル革新力強化戦略の策定について ..... 馬場大輔  
太陽光発電の科学・政策・ビジネスの情報共有プラットフォーム  
—YouTube 太陽光発電大学..... 峯元高志

#### Inside Out

Research and Career in Governmental Research Institute in Japan and  
Germany ..... Jens Günster

#### Science As Art

顕微鏡による天体観測  
..... 楠瀬宏規, 大竹 徹, 深町 悟, 河原憲治, 吾郷浩樹